



副議長  
古川哲也



議長  
山本章一郎

## 就任のあいさつ

春風の心地よい季節となりましたが、市民の皆様におかれましては、益々ご健勝のことと拝察いたします。

去る3月22日、私ども議長・副議長に選出されました。誠に光栄に存じますとともに、責任の重さに身の引き締まる思いであります。

さて、本市議会では、昨年6月議会において議員の総意で「豊前市議会基本条例」を制定いたしました。この条例は、市民参加の促進と情報公開の推進を通して、市民の皆さんの負託に応えることを最大の目的として制定されたものであります。今後、さらに、市民の視点から市政をしっかりと見据えていきたいと考えています。

市民の皆様の一層のご支援とご理解をお願い申し上げて、就任のご挨拶といたします。

# 市議会だより

## 目次 CONTENTS

平成23年3月定例会 議案審議結果	… 2 ~ 3 P
議案の概要・平成23年度一般会計予算	… 4 P
一般質問	… 5 ~ 11 P
意見書及び請願・編集後記	… 12 P

### 議会へのご意見をお寄せ下さい

■発行/豊前市議会 ■豊前市大字吉木955 TEL.82-1111 内線1311  
■ホームページ / <http://www.city.buzen.lg.jp>



ぶぜん

No.72  
平成23年5月

# 平成23年3月定例会 議案審議結果

「○」……賛成 「●」……反対  
「議長」……議長職のため表決に参加しない

議案番号	議案等の名称	審議結果	福井	鎌	岡	樺	今尾	山古	爪機	渡邊	中山	秋尾	岡吉	吉永	宗彦	賛成	反対	
			井昌	田晃	本清	本義	澤文	満廣	崎哲	丸裕	永優	邊希	村一郎	本茂	成啓	家信	田介	吉則
議案第1号	豊前市個人情報保護条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16 0
議案第2号	豊前市特別会計条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16 0
議案第3号	豊前市分担金徴収条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16 0
議案第4号	豊前市国民健康保険税条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16 0
議案第5号	豊前市働く婦人の家設置及び管理運営に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16 0
議案第6号	豊前市情報公開条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16 0
議案第7号	指定管理者の指定について (豊前市まちなか交流センター)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16 0
議案第8号	指定管理者の指定について (豊前市立図書館)	修正可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15 1
議案第9号	豊前市道路線の認定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16 0
議案第10号	豊前市道路線の廃止について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16 0
議案第11号	豊前市道路線の変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16 0
議案第12号	平成22年度豊前市一般会計補正予算 (第4号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	15 1
議案第13号	平成22年度豊前市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16 0
議案第14号	平成22年度豊前市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16 0
議案第15号	平成22年度豊前市バス事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16 0
議案第16号	平成23年度豊前市一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	15 1
議案第17号	平成23年度豊前市国民健康保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16 0
議案第18号	平成23年度豊前市後期高齢者医療事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16 0

「○」……賛成  
 「●」……反対  
 「議長」……議長職のため表決に参加しない

議案番号	議案等の名称	審議結果	福井	鎌田	岡本	榎本	今澤	尾崎	山川	古丸	爪永	機優	渡邊	中山	秋成	尾家	岡田	吉永	賛成	反対
議案第19号	平成23年度豊前市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0
議案第20号	平成23年度豊前市営駐車場事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0
議案第21号	平成23年度豊前市バス事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0
議案第22号	平成23年度豊前市工業用地造成事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0
議案第23号	平成23年度豊前市水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0
議案第24号	平成23年度豊前市下水道事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0
議案第25号	平成23年度豊前市東部地区工業用水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0
意見書案第1号	森林・林業活性化施策を求める意見書(案)の提出について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0
請願第1号	農業に対する TPP(環太平洋経済連携協定)交渉への不参加等を求める意見書の提出に関する請願	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	15	1

3月11日発生の「東日本大震災」に対して、議員の総意により一人につき2万円（合計34万円）の義援金を日本赤十字社に送金しました。  
 1日も早い復興を願っています!!



議会運営委員会の委員2名が交代しました。空席となっていた委員長には、中村勇希議員が選出されました。

新しい体制は以下のとおりです

委員長	中村 勇希（新任）
副委員長	福井 昌文
委員	鎌田 晃二
”	尾澤 満治
”	山崎 廣美
”	尾家 啓介（新任）

## 議案の概要

平成23年第1回定例会は、3月2日から3月22日までの21日間の会期で開催されました。

本定例会には、条例6件、予算14件、その他の案件5件の合計25議案が提出され、24議案が原案どおり可決され、1議案が修正可決されました。また、意見書案は、1件が議員提案され、原案どおり可決されました。

なお、12月議会から継続審査になっていた請願1件は採択されました。

### 『市立図書館の指定管理』については、議会により修正可決されました!!

当初執行部より、指定管理者の指定については平成23年4月1日から3年間の指定でしたが、今後公募等を行うことにより、公正で、適正な指定を図るため、指定の期間を2年に短縮する修正をしました。

○三毛門地区  
豊前市大字市丸  
植田和法  
指名推選により選出されました。  
(敬称略)  
※上毛町外一市一町矢方池  
土木組合議會議員(補欠)

### 選挙関係

### 個人情報保護条例の一部が改正されました!!

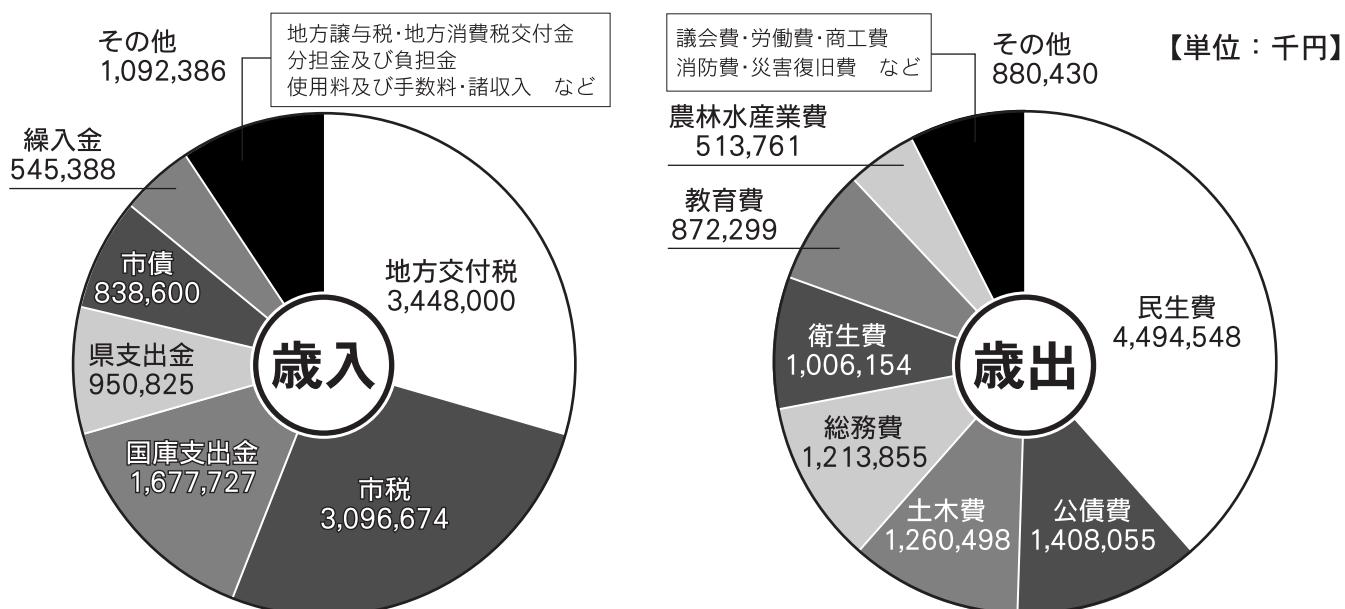
職員の個人情報保護に対する意識向上を図るために、罰則に関する規定等が設けられました。

### 情報公開条例が全部改正されました!!

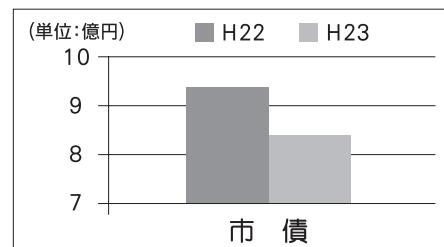
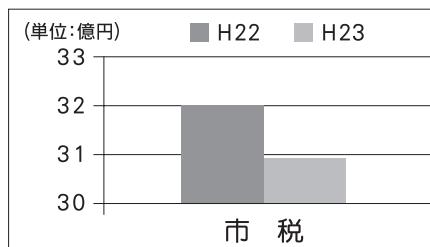
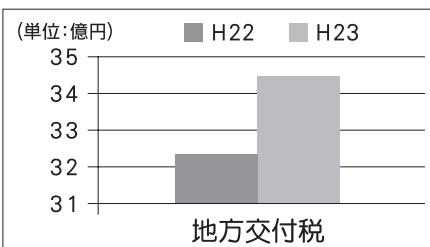
市が管理する公文書の公開について、これまで以上に利用者の利便性の向上を図るとともに、行政の更なる透明性の実現をめざすために全部改正されました。

## 平成23年度一般会計予算が可決しました

平成23年度一般会計予算は、前年度比0.9%増の総額116億4960万円です。



### 【前年度との比較】(主なもの)



※ 市税は、固定資産税率の引き下げ等により、前年度と比較して約1億円の減収となっています。

※ 新規事業として、子宮頸がん等ワクチン接種に約6000万円の支出を見込んでいます。

※ 投資的経費は、上町団地建替えや文化施設整備の完了に伴い、対前年度比約2億6000万円の歳出削減となっています。

# 平成23年第1回(3月)定例会 一般質問

3月9日(水)		3月10日(木)		
健友会	吉永宗彦 尾家啓介 古川哲也	リサイクル法の運用と実績 公共建物の改善 給食の食料調達 子供の安全 準要保護と子ども手当(児童手当) 樹木(公道等にはみ出す)処分に関する審議会の設置 公契約条例制定 お買い物難民対策	渡邊一 岡田義則 爪丸裕和 福井昌文	教育問題 市税 農業問題 企業誘致
		同志会	無会派	
新世会	山崎廣美 秋成茂信 今本文徳	小学校における英語教育 小・中学校の統合 市民プールの新設 学校給食	鎌田晃二	補助金 ガン検診受診率向上対策 住民サービス
		豊友会	磯永優二 中村勇希 榎本義憲	公共下水道事業と合併浄化槽 上水道事業 土地開発公社所有地及び市有地(普通財産) 地方分権改革法と権限移譲及び法定受託事務 一般廃棄物の収集・運搬及び処理 今までの質問事項(保育料・都市計画街路・入浴券)
ぶぜん風の会	山本章一郎 尾澤満治 岡本清靖	豊前市の水がめ 中心市街地の活性化 一次産業の在り方 高齢者生きがい対策 教育問題 防災		■ 会議録閲覧のお知らせ ■ 議会だよりに掲載した一般質問は、実際のやりとりのごく一部です。詳細を知りたいかたは、総務課・議会事務局にある会議録をご覧ください。 また、豊前市のホームページにも「会議録」を掲載していますので、ご覧ください。

生活環境課長　家電リサイクル法では、回収業者を取り締まる法ではなく規制も困難な状況だ。最終処分地の聞き取り調査をしているが、場合によっては追跡調査も必要になると考える。

古川議員　最近、無料の回収業者が増えていると聞く。業者は必要な部品や金属を取つてそれ以外の不用な部分を適正に処理しているのか。不法投棄等をされると迷惑だが、実態はどうか。

古川議員　以前、学校給食会から地元の食材調達が多かつたが、地元の商店や食材の利用も増えているようだ。現在の割合はどうか。

古川議員　学校や公民館に洋式トイレを設置してほしいという要望が多いが、市の考えは、

財務課長　公共建物の改修は、大規模改修時に合わせて改善を図っている。住環境の向上により、多機能トイレの設置が求められその整備に努めているが、すべての公共建物の改善には至っていないのが現状である。

公共建物の改善

健友会の質問

リサイクル法の運用と実績

給食の食料調達

教育課長　農業生産者0・9%の購入である。

古川議員　「給食予定献立表」に季節の野菜・果物は、学校の状況に合わせて農協に注文していくと書いた。公

平・公正に機会を与えるという

点から、この文面は改善すべきと思うが、いかがか。

教育課長 誤解を招いたということであれば、今後この文章を削除したい。

## 子供の安全

古川議員 小・中学生に防犯ブザーを無料貸与しているが、ブザーの携帯と点検について学校はどう対応しているのか。

教育課長 防犯ブザーは、小学生全員と女子中学生に無料貸与している。点検だが、年に1回確認している小学校もあるが、中学校は殆どしていないようだ。今後、ブザーの携帯と点検について指導していきたい。

古川議員 福岡県警は、県内で発生した事件や防犯情報等を「ふつけい安心メール」で配信している。市はこのメールの活用についてどう考えるか。

教育課長 教育委員会ではこのメールを登録し、随時情報を入手している。各学校へは、不審者情報等が入つたら即時に配信し、子供達には注意喚起をし、保護者へ文書にて連絡している。

## 準要保護と子ども手当

尾家議員 豊前市の中で、準要保護の適用を受けている児童・生徒が258人(12.3%)経費が2200万円で市が100%負担している。運用は法律に基づいてやっているのか。

教育課長 準要保護は規則に基づいて行っている。この規定は各市町村も同じで、申請があれば書類審査や所得調査等を行い決定している。

尾家議員 給食費等を払えるのに払わないといった風潮があるようだ。これは道徳観の欠如とも言える。準要保護による援助を改め、給食費等を下げ100%負担してもらう等、準要保護の運用の仕方をもう少し考えるべきだ。

## 公契約条例制定

吉永議員 今後、樹木等の危険箇所の調査もお願いしたい。個人の所有財産のため、代執行等をする場合は難しい問題であるが、会議の中で十分協議し取り組んでもらいたい。

吉永議員 市は、公共工事落札業者や受注業者へ遵守事項9項目を通知しているが、それに対し意見や苦情はあつたか。

財務課長 昨年9月議会以降、提案の主旨を活かす取組みとして、地元下請業者への優先発注と合わせ、元請・下請との取引の適正化や労働関係法令等の遵守、労働災害の防止等を文書で

## 樹木(公道等にはみ出す)処分に関する審議会の設置

吉永議員 昨年12月議会では、審議会を設置し協議するという答弁であつたが進捗状況を聞きたい。

生活環境課長 本年2月に検討委員会を設置し会議を行つた。

その中で、樹木のほか雑草・空き家の危険家屋なども対象に検討していくことにした。

吉永議員 今後、買い物難民対策の研究しながら、この問題について取り組んでいきたい。

今本議員 小学校での英語教育を実施するに当たり、どのような目標設定をしているのか。

教育長 外国語を通じて、言語や文化について体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度や能力を育成することを目標としている。

今本議員 小学校での英語教育を中学校にどのようにつなげていくつもりか。

教育長 小学校の教員と中学校の英語教員とが意見交流をし、

お願意している。今のところ苦情はない。

## 新世会の質問

### 小学校における英語教育

吉永議員 条例制定によって、発注側と受注側が協働作業をしながら、社会的な責任を果たしていくよう願つてている。

吉永議員 今後この問題は全庁的に取り組んでいく課題である。市長・副市長を中心として、1人の犠牲者も出さないような体制を考えるべきだ。

連携が図られるよう指導していただきたい。

**今本議員** 英語の授業を行う際には、ただ楽しいだけではなくない。やはり、興味や関心が湧くような工夫が必要だとと思うので、その点に留意しながら取り組んでいただきたい。

## 小・中学校の統合



**今本議員** 中学校の統合には、地域の住民との話し合いも必要だと思うが、経過についてお聞きしたい。

**教育長** 平成17年に、4校を1校にという答申をいたしましたが、市町村合併や財政問題などが浮上してきたために、協議が進んでいない。

**今本議員** 中学校の統合をしながら、生徒の自主的な活動を尊重する場があるので、自ら学ぼうとする教育環境を整備する必要がある。教育は小さい学校でもできるが、統合について、協議会などで十分議論することを望む。

## 市民プールの新設

**今本議員** 現在の市民プールは周囲を樹木に覆われており、環境的には申し分ないが、設置後既に36年を経過し、交通の利便性もなくない。他市では、市の中心部にプールを設置しているところが少なくないので、豊前市でも、築上北高の跡地又は市の中心部あたりに作るべきと思うが、いかがか。

**教育課長** 新しいプールを作ることとは、現時点では考えていらない。現有のプールを修繕しながら、長く使えるようにしていきたい。

**今本議員** 築上北高跡地にプールができるれば、近くに図書館もあり、買い物もそこでできるので、経済効果は高い。是非検討していただきたい。

**今本議員** 学校の統合をしながら、生徒の自主的な活動を尊重する場があるので、自ら学ぼうとする教育環境を整備する必要がある。教育は小さい学校でもできるが、統合について、協議会などで十分議論することを望む。

## 学校給食

**山崎議員** 学校給食の中でも、地産地消は、重要なテーマであると思う。地産地消には、食の安全性化など様々なメリットがあるが、豊前市での取組み状況につ

## 豊前市の水がめ

# 風ぶぜんの質問

**山本議員** 県営伊良原ダムの建

いてお尋ねしたい。

**教育課長** 豊前市では、「地場産食材活用推進協議会」を設置し、地場の農産物をいかに給食に取り入れるかということについて話し合いをしている。

**農林水産課長** 地場産食材の活用を推進するのに、生産者の育成、農産物の計画的な生産、新規食材の調査・研究などを実行している。

**山崎議員** 栽培履歴をきちんと記録している地場産の食材が年間を通じて計画的に調達できるよう、取り組んではいかがか。

**教育課長** 地元産の野菜等が安定供給できるよう、お願いしている。

**山崎議員** お茶は、風邪もひきにくく、がんの予防にもなると言われている。地元のお茶を給食時に使うことはできないか。

**教育課長** 子どもの成長に必要な力口リーが定められているので、どの程度利用できるか、栄養士と相談してみたい。

**山崎議員** 米の消費拡大を図るために、給食の完全米飯化に取り組む考えはないか、また、そのための協議や検討はしたのか、お聞きしたい。

**教育課長** 平成21年度より週5日のうち4日は米飯にしている。パンを食べたい児童もいるため、給食のすべてを米飯と

いうことにはなりにくい。

**山崎議員** 完全米飯化にならないとしても、たとえば、米粉を使つたパンやうどんにするなどして米の消費拡大を図つてはどうか。

**農林水産課長** 現在、京築農業推進協議会で、種々検討をしている。

**山本議員** 学校給食のセンター方式化について、どのように考えているか、お尋ねしたい。

**教育課長** 平成19年3月に市のPTA連合会より、センターワークの導入は受け入れられないという要望も出ており、教育委員会としては当分の間、導入する考えはない。

**山崎議員** センター方式であつても、温かい状態で出せる。現に、行橋・京都地域はセンター方式でやつている。しっかりと検討していただきたい。

**山崎議員** お茶は、風邪もひきにくく、がんの予防にもなると言われている。地元のお茶を給食時に使うことはできないか。

**教育課長** 市内には多数の溜池があると思うが、浚渫の状況を伺いたい。

**農林水産課長** 市内には110箇所の溜池があるが、県費補助を使いながら計画的に浚渫事業を実施している。

**山本議員** 市長は、豊前市の商店街をどのように見てているのか伺いたい。

**市長** 全国的に商店街に元気がなく、豊前市も例外にもれず元気がないように思う。

**山本議員** 商店街を元氣にする設が問題になつてゐるようだが、市水道事業の将来の展望をお聞きしたい。

上水道課長 県は伊良原ダムの建設を継続していく方針であり、市としても、水がめとして予定どおり受水する考えだ。

**山本議員** 佐井川や岩岳川の河水を活用した溜池を建設し、新しい水がめとして利用できないのか。

**上下水道課長** 県土整備事務所に問い合わせたが、河川を活用した溜池は、継続的に使うような上水道や工業用水道としての使用は不可との回答だつた。

**山本議員** 市内には多數の溜池があると思うが、浚渫の状況を伺いたい。

**農林水産課長** 市内には110箇所の溜池があるが、県費補助を使いながら計画的に浚渫事業を実施している。

**市長** 全国的に商店街に元気がなく、豊前市も例外にもれず元気がないように思う。

**山本議員** 商店街を元氣にする

ために、空き店舗を利用して人が集まる場所を設置してはどうか。

まちづくり課長 来年度事業として、商店街に休憩施設やトイレ等を完備した「まちの駅」を設置し、お客様の交流や商店街での購買を促していく考えだ。

## 一次産業の在り方

山本議員 集落営農組織を法人化することによる、メリット、デメリットについてお聞きしたい。

農林水産課長 メリットについては、農地の利用権の設定、機械や施設の所有及び認定農業者になれる等がある。デメリットは、生産額が少額であれば法人税が増え、複式簿記や労務管理が必要になる。

山本議員 高収益を望むのならば、一集落に一つの担い手が一品目を作るということで、農業政策を進めてはいかがか。

農林水産課長 生産者等と協議しながら検討したい。

岡本議員 高齢者の生きがい対策

策として、サロンと呼ばれるような施設は豊前市内にあるのか。

福祉課長 豊前市には「ふれあい・いきいきサロン」と呼ばれるものがあり、一人暮らしや閉じこもりがちな高齢者を対象にレクリエーションや介護予防の講習などを実施し、交流の場を提供している。

岡本議員 市内には、それらを開設していない地域があると思うが、開設に向けた対策をお聞きしたい。

福祉課長 未開設地には、職員による事業説明会や開設に関する支援を行ない、一人でも多くの方が利用できるよう普及促進に努めていきたい。

岡本議員 岩屋には、音楽療法により、心身のリフレッシュをする所があるようだ。市としても、講師を雇つて公民館で高齢者対策をするなどの考え方はないのか、市長の考えをお聞きしたい。

市長 私も65歳を過ぎ、高齢者対策の重要性をひしひしと感じているところだ。

岡本議員 高齢者が体を動かすには水泳が最適だと思う。市には市営の室内プールがないので、高齢者の生きがい対策として室内プールを造つてもらいたい。

教育長 年度終了後に実績報告がされるが、満たすものと思われる。



## 教育問題

岡本議員 大村小と合岩小は特認校に指定されているが、その制度を利用している入学者が少ないようを感じる。通学が負担になつていているようなので、市バスを無料にするなどの対策をしてはいかがか。

教育長 特認校では、保護者の責任で行うと規則で定められているので、通学審議会で検討したい。

尾澤議員 千束中学校の朝読書10分間や6時間目のセミナーが授業時数に入らないとのことですが、授業時数が年間約100時間不足しているようだが、年間授業時数は確保できるのかお聞きしたい。

教育長 年度終了後に実績報告がされるが、満たすものと思われる。

総務課長 昨年、国県の補助事務で、1万5000部作成し

形で授業が行われてきたことは、教育委員会の指導力不足と思う。指導体制を充実するため、退職校長などで指導主事を増員してはどうか。

教育長 現在1名の指導主事がフル回転で頑張っている。増員については、教育委員会等に諮って検討したい。

尾澤議員 豊前市では、教育協議会を設置しているようだが、運営や活動状況などが不透明だ。教育委員会として指導をお願いしたい。

教育長 各小・中学校及び各中学校ブロックに、教育協議会を設置し事業を実施している。中学校ブロックの協議会は活発に活動しているが、小・中学校の協議会は活発ではないようなので、先日の校長会で指導を行つた。

尾澤議員 先日、ニュージーランドで大地震が発生し、多数の死者が出ている。豊前市としても、防災ハザードマップを作ったようだが、何部作成したのかお聞きしたい。

尾澤議員 東北や関東などは、災害に対する警戒心が強いようだが、福岡県ではあまり地震が起きたないため警戒心が弱いよう感じる。しかし、いつ、どこで災害が起こるかわからないので、準備はしっかりとしておいてもらいたい。

## 防災の質問

### 同志会の質問

福井議員 近年、生徒数が減少しているため、中学校で希望の部活動ができるないという問題が発生しているみたいだ。教育委員会

た。

尾澤議員 この防災ハザードマップを利用して、市民を巻き込んだ防災活動をしたのかお聞きしたい。

総務課長 今のところ、防災活動は実施していない。しかし、この資料には災害時の避難所等が掲載されているので、今後は、市民と避難経路などを確認しながらの防災訓練等を考えていきたい。

としての対応をお尋ねしたい。

**教育課長** 教育委員会としては、学校ごとの部活動に対して、顧問教員や外部指導者がいるため合同練習を推奨することができない。ただし、相手校との合意を得て、各種連盟の承認が得られれば正式な合同チームを編成することができる。

**福井議員** 教員は、週末のみを犠牲にして指導している。そのため、指導教員が少なくなっているようだが、対策を伺いたい。

**教育課長** スポーツエキスパート事業を活用して外部講師をお願いしている。外部講師について、地域や学校の実態に応じて地域の人や社会教育関係の人によ頼している。

**福井議員** 12月議会で磯永議員から、学校の部活動以外の外部クラブに所属している子どもを、学校の部活動部員と同様にスボーツ推薦すべきではないかとの質問があつたが、先日の推薦入試の結果をお尋ねしたい。

**教育長** 中学校からの各種推薦について、今まで報告を求めていなかつたが、今後は調査していきたい。

**爪丸議員** 豊前市でも全国学力学習状況調査を実施しているが、市内の小・中学校の学力状況をお聞きしたい。



教育長 平成19年より実施して

おり、毎年市報を通じて学力の状況を公表してきた。平成22年度

分について、中学校の国語は全国

や県の平均と比べてやや低いが、京築の平均よりはやや高く、数

学は全国、県、京築の平均よりもやや高い状況だ。また、小学校の国語・算数は全国や県の平均と比べてやや低いが、京築の平均よりは少し高い状況だ。

**爪丸議員** 市内の小・中学校の学力は低くないことは理解できた。しかし、教育予算について、市内4つの中学校の学校管理費は約1億6800万円あるが、吉富中学校1校分で約8300万円ある。教育予算として適正なのかお聞きしたい。

**教育課長** 生徒一人当たりの学校管理費は、吉富中が21万5031円、豊前市が27万8217円であり、吉富中よりは低くないと考えている。

**福井議員** 12月議会で磯永議員

から、学校の部活動以外の外部

クラブに所属している子ども

を、学校の部活動部員と同様

にスボーツ推薦すべきではないか

との質問があつたが、先日の推

薦入試の結果をお尋ねしたい。

**教育長** 中学校からの各種推薦

について、今まで報告を求めていきたい。

**爪丸議員** 豊前市でも全国学力

学習状況調査を実施している

が、市内の小・中学校の学力

状況をお聞きしたい。

市 稅

市 稅

再三周知しており、納税通知書の封筒にも記載してお願いしている。今年度の口座振替の状況は、市民税が3540件、軽自動車税が3108件、固定資産税が2万2046件だ。

**爪丸議員** 個人や法人市民税は景気に左右され税収が大きく変動するが、固定資産税は不变的に税収を得られる。税収増を図るため売却可能な市有地を売却して収入増を図つてはどうか。

**財務課長** 現在、警察署の跡地について、市有地等調査審議会に諮り公売の準備をしている。

また、北高跡地や薬師寺の宅地造成についても分譲計画があり、収入増を見込んでいる。

**爪丸議員** 市民税の特別徴収のお願いに税務課長が自ら地元の企業を回ったと聞いたが、その成果をお聞きしたい。

**税務課長** 昨年の8月に京築の自治体で合同のチラシを作成し、京築圏内や大分県北部、田川郡の282の事業所を訪問し、158事業所から特別徴収の協力を得られた。

**爪丸議員** 市民には、税金は払う気はあるのだが、なかなか払いに行けない人がいる。そのため口座振替制度があると思うが、どの程度利用しているのか伺いたい。

**財務課長** 庁内には、使用料等の収納率向上対策会議があり、

福祉課や建設課、上下水道課などと連携して、収納率の向上を図っている。

**福井議員** 現在、警察署の跡地について、市有地等調査審議会に諮り公売の準備をしている。

また、北高跡地や薬師寺の宅地造成についても分譲計画があり、収入増を見込んでいる。

**爪丸議員** 市民税の特別徴収のお願いに税務課長が自ら地元の企業を回ったと聞いたが、その成果をお聞きしたい。

**税務課長** 昨年の8月に京築の

自治体で合同のチラシを作成し、京築圏内や大分県北部、田川郡の282の事業所を訪問し、158事業所から特別徴収の協力を得られた。

**爪丸議員** 市民には、税金は払う気はあるのだが、なかなか払いに行けない人がいる。そのため口座振替制度があると思うが、どの程度利用しているのか

伺いたい。

**爪丸議員** 市民には、税金は払う気はあるのだが、なかなか払いに行けない人がいる。そのため口座振替制度があると思うが、どの程度利用しているのか

伺いたい。

**税務課長** 口座振替について

で唯一余つてはいる米の生産を引き下げるに、中国等に販売すべきと思う。また、ブランド化している日本の野菜を海外で販売すべきと思うが、市の取り組みをお聞きしたい。

**農林水産課長** 海外への販売については、組織的な運営による生産体制の確立が必要であり、関係機関と協議したい。

**渡邊議員** 3月議会の冒頭に、市長が市政推進のための3つの施策を表明した。その中の企業誘致と工業用地の確保について、市長の考えを伺いたい。

**市長** 豊前市は福岡県の東の端に位置し今まで目立つていなかった。しかし、自動車150万台生産拠点推進構想により京築地域が日本有数の自動車産業の集積地になろうとしている。そのためにもあらゆる可能性を求めて、企業誘致を頑張っていきたい。

**渡邊議員** 企業誘致をするためには産業道路が必要と思う。周防灘湾岸道路を含め産業道路建設について、市長の考えを伺いたい。

**企業誘致**

**市長** 約30年前より周防灘湾岸

で唯一余つてはいる米の生産を引き下げるに、中国等に販売すべきと思う。また、ブランド化している日本の野菜を海外で販売すべきと思うが、市の取り組みをお聞きしたい。

**農林水産課長** 海外への販売については、組織的な運営による生産体制の確立が必要であり、関係機関と協議したい。

**渡邊議員** 3月議会の冒頭に、市長が市政推進のための3つの施策を表明した。その中の企業誘致と工業用地の確保について、市長の考えを伺いたい。

**市長** 豊前市は福岡県の東の端に位置し今まで目立つていなかった。しかし、自動車150万台生産拠点推進構想により京築地域が日本有数の自動車産業の集積地になろうとしている。そのためにもあらゆる可能性を求めて、企業誘致を頑張っていきたい。

**渡邊議員** 企業誘致をするためには産業道路が必要と思う。周防灘湾岸道路を含め産業道路建設について、市長の考えを伺いたい。

**市長** 約30年前より周防灘湾岸

道路の建設計画はあるが、建設は進んでいない状況だ。今は東九州自動車道の早期完成を願つており、インター・エンジへのアクセス道路の整備に重点を置いている状況だ。

## 無会派の質問

### 補助金

鎌田議員 行政は、各種団体への補助金について公益性・公平性を十分に検証し、その必要性や検証結果を市民へ説明する責任がある。補助金の審査基準や市独自の検証ツールの整備が必要であると思うがいかがか。

### がん検診受診率向上対策

鎌田議員 国のがん対策基本計画では、2011年度までに、受診率50%以上という目標を掲げている。豊前市は無料クーポンを配布し受診勧奨をしているが、受診者数を知りたい。

### 住民サービス

鎌田議員 事務事業評価といつても、補助金に対する検証がつかりでいいれば問題ないと思ふ。3年前に補助金の見直

しを行つたというが、その経緯を教えてもらいたい。

財務課長 平成18年に集中改革プランを作成し、総額で1割削減を目指し見直しを行つた。今後も各種団体の状況を把握し、適正な評価をして、繰越金を上回るような補助金については更に見直していく考えだ。

鎌田議員 数年前、補助金の不正受給があつたが、それ以後、チェック体制を強化したのか。

財務課長 補助金の適正な執行と再発防止に努めるということで、違約金の項目を追加した規則の改正を行つた。また、財政支援団体に対する市の監査を、毎年1、2団体を対象に行つて

る。がんの予防・早期発見・がん対策の充実を図るために、今後も受診勧奨の取り組みを行っていく。

鎌田議員 子宮頸がん予防ワクチンだが、安全性・有効性等の情報啓発に取り組んでいるのか。

市民健康課長 新年度、医師を講師に、症状・ワクチン接種・定期的ながん検診の必要性等について、中学校1年生から高校1年生までの保護者及び本人に對して説明会を開きたいと思う。

鎌田議員 子宮頸がんに関連する性教育も含めて啓発をお願いしたい。すべてのがん検診において、国が目標とする受診率に近づくよう、豊前市も取り組んでもらいたい。



鎌田議員 2001年4月、健

康保険法の施行規則が改正され、健康保険者証のカード化が出来るようになった。全市町村では76%の実施率だが、福岡県は9%で6市町村しか実施していない。何か理由があるのか。

市民健康課長 これは、各県が主導して導入させているようだ。福岡県は、なかなか実施できていないのが現状である。

鎌田議員 カード化する場合、電算システムの改修や導入時にどれくらいの経費がかかるか。

市民健康課長 専用のプリンタ一だけで、5~600万かかるようだ。国が、平成23年度に「社会保障カード(仮称)」の導入を検討していたことから、豊前市もそれを機にと考えていたが、現在、それも不透明である。市としては早期の実施に向けて努力していただきたい。

鎌田議員 コンビニで公共料金や市税を払えるようにするには、どれくらいの経費がかかるか。

会計管理者 1件に60円の手数料とシステム改修に3~400万円の費用がかかる。費用対効果を考えると今すぐの導入は難しい。また、平成23年度より、市民の利便性や収納サービス向上のため、郵便局の窓口納付が可能となるためご理解をお願いしたい。

したい。  
鎌田議員 「目安箱」だが市民からの投書の数と、その対処の仕方を教えてほしい。

総務課長 平成21年度は55件、平成22年度2月現在で33件あつた。市長・副市長・各所属長に回覧し内容を検討した後、住所・氏名を記載した分について

は回答を行つている。  
鎌田議員 市民に公表できる内容については、回答を添えて市報等に掲載してもらいたい。

## 豊友会の質問

### 公共下水道と合併浄化槽

榎本議員 公共下水道事業は、市の下水管に接続するしないにかかわらず、土地に対して受益者負担金が賦課される。永久的に接続する予定がない場合、納付した負担金を返すべきと思うが、いかがか。

市長 豊前市が下水道の供用を開始してから、10年が経過している。今後、先進地の例を見ながら、検討していきたい。

**榎本議員 農業集落排水事業も**  
一般会計からかなり繰入れをしている。今後どのように考えているか、お尋ねしたい。

**上下水道課長 将来は、公共下**  
水道へ接続し、経費削減に努めたい。

**榎本議員 下水道の整備には、**  
莫大な経費がかかる。合併浄化槽の推進に切り替えてはどうか。

**市長 事業は継続するが、慌てることなくじっくりいきたい。**

## 上水道事業

**榎本議員 送水管の埋設状況について、お聞きしたい。また、古い管の整備計画についてお聞きしたい。**

**上下水道課長 古い管については、把握できていないものもある。水管の改修については、平成19年3月に「上下水道施設改築更新計画」を策定した。今後順次実施していく予定だ。**

**榎本議員 せつかくきれいに舗装した道路を送水管の敷設のためにまた削るような無駄なことをせずに済むように、関係課間で十分協議をしているか。**

**総合政策課長 翌年度の予算作成時に、関係課が集まつて、調整をしている。**

**榎本議員 東部工業団地の工業用水は1m<sup>3</sup>当たり45円だが、上下水道の中の工場用は、290円となっている。高いと思うが、いかがか。**

**市長 290円は高いと思うが、応能主義でどこまでやれるかだと思う。ご指摘の点については、企業に安心して来てもらえることも考えていただきたい。**

**榎本議員 上水道の工場用は、事務所で使う水も工場用の扱いとなる。一般家庭で使う水と変わらないと思うが、市の考え方はどうか。**

**上下水道課長 調査をして、検討したい。**



## 土地開発公社及び市有地

**榎本議員 火葬場用地について**  
は土地開発公社が購入後20年近く経過している。市が早く買上げるべきと思うが、いかがか。

**榎本議員 地方分権改革と権限移譲・法定受託事務**  
については、どのようになっているか。

**農業委員会局長 例外的に県知事が許可することになっていたものが、本年4月から市に移譲されることになった。**

**榎本議員 農地の取得について**  
は、条件を緩和して農地の流動化・有効活用を図ってはどうか。

**市長 公社の歴史的使命は終わったように感じられるので、そのような方向で進めている。**

**榎本議員 大分県では、中津市**  
でバスポートの発行ができるようになっている。福岡県は、ど

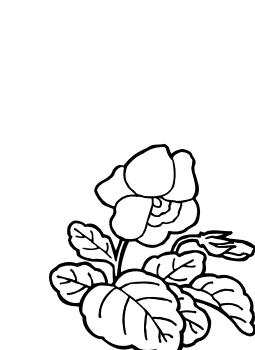
**市長 これまでの経緯や法的側面を踏まえ、きつと整理したい。**

**榎本議員 大分県では、中津市**  
でバスポートの発行ができるようになっている。福岡県は、ど

**市長 これまでの経緯や法的側面を踏まえ、きつと整理したい。**

**榎本議員 これまで再三、第2子、3子の保育料の減免について質問してきたが、平成23年度予算には組み込まれてないようだ。子育てに対し応援する気持ちはないか。**

**市長 応援する気持ちは大いにある。**



## 今までの質問事項

かも含め、行政改革の中で協議していきたい。

**榎本議員 これまで再三、第2子、3子の保育料の減免について質問してきたが、平成23年度予算には組み込まれてないようだ。子育てに対し応援する気持ちはないか。**

**市長 応援する気持ちは大いにある。**

**榎本議員 周辺の自治体は、業務の全部又は一部を民間委託している。現在、し尿について市が行っている業務は何か。**

**生活環境課長 月1回程度で、31か所の公共施設のし尿を汲み取っている。**

**榎本議員 行政改革大綱には、「民間活力を活かすため積極的に民間委託を推進する」とある。財政の効率化を図るために民間委託を推進する」とあるが、ごみや屎の収集は民間委託をすべきと考えるが、いかがか。**

**市長 直営については、これまでの歴史的な流れもあつたと思うが、今の時代に合っているの**

# 3月議会において議決された意見書及び請願の趣旨

## 「森林・林業活性化施策を求める意見書」

（提出議員）吉永 宗彦  
（賛成議員）尾家 啓介

地球温暖化が深刻な環境問題となる中で、二酸化炭素を吸収・固定する森林・木材に対する関心や期待はかつて無く高まっている。地球温暖化防止・京都議定書での3.8%（1300万炭素トン）削減目標を達成するためにも、天然生林や種の多様性をいかした適切な除間伐により里山を活性化し、空気や水などの環境保全、再生可能な森林づくりと木材生産の増加が求められている。

よって、次の施策の実現を強く求めるものである。

### 記

- 環境貢献に着目した住宅・土木用資材および建築物への国産材利用の推進、木材関連エコポイント制度等の拡充を図ること。
- 間伐等森林整備の推進、持続可能な森林経営の確立に向け、所有者の負担軽減のため森林整備に要する経費の助成を充実すること。
- 源水林造成を計画的に推進するための実行体制の整備、施業放棄地等民間による森林整備が困難な地域における国の関与の下での森林整備を確保すること。
- 関税撤廃を原則としている環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）参加についての慎重な対応をとること。
- 森林整備法人（都道府県林業公社等）の円滑な森林整備を推進するための地方財政および金融措置を含む支援策を強化すること。

### ※ 送付先

（衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、農林水産大臣）

## 「農業に対するTPP（環太平洋経済連携協定）交渉への不参加等を求める意見書」の提出に関する請願

（請願者）豊築農業協同組合 代表理事組合長 蝙崎 正徳  
（紹介議員）今本 文徳

政府は、11月9日に「包括的経済連携に関する基本方針」を閣議決定し、TPP（環太平洋経済連携協定）について「情報収集を進める」ために「関係国との協議を開始すること」としました。

TPPは、原則としてすべての物品について関税の撤廃を目指しており、仮に、TPPが締結されれば、国内の農業生産が4.1兆円減少し、340万人に及ぶ地方における雇用が喪失されると試算されており、地域経済、社会、雇用が大打撃を被ることは必至であります。

そのような判断を、十分な国民的議論がないまま拙速に行なうことは大きな問題であり、以下の各項目についてTPPへの対応をするよう要請いたします。

### 記

- わが国及び本県の農業に対する壊滅的な打撃を与えるTPP交渉については、断固として参加しないこと。
- TPPについては、全品目での関税撤廃だけではなく、様々な分野での包括的な交渉が行われ、農林水産分野以外にも国民の経済や生活にかかる多様な分野について影響があることを国民に十分説明すること。
- 「多様な農業の共存」を基本理念として、農業・農村の多面的機能の発揮や食料安全保障の確保など、食料自給率の向上、農業・農村の振興などを損なわないよう対応すること。

### ※ 送付先

（内閣総理大臣、農林水産大臣、財務大臣、外務大臣、経済産業大臣）

## 次の定例市議会は6月です

### ■ 議会を傍聴しましょう ■

市議会の様子を知る最もよい方法です。  
多数の方の傍聴をお待ちしています。

#### ◆ 編集：編集委員会

（編集委員）

委員長：今本文徳 副委員長：鎌田晃二  
委員：古川哲也、岡本清靖、福井昌文

#### ◆ 印刷：上森印刷所

### ■ 編集後記 ■

東日本大震災で被害にあわれた方々に心よりお見舞い申し上げます。宮城県のある避難所の掲示板に、「最愛の妻と生まれたばかりの一人息子を大津波で失いました。いつまでも二人にとって誇れる夫、父親であり続けられるよう精一杯生きます。被災されたみなさん、苦しいけどまけないで！」と書かれていました。心が張り裂けそうです。

日本は地震大国です。「豊前市は大丈夫」そんな思いはないだろうか。想定外を想定するのが行政の役目。そして一人一人が再度、防災への意識を深め、具体的な対応を強化すべきだ。震災は他人事ではないし、どこか遠いところの話でもない。今日明日にでも起こりうる災害を想定し、真剣に向き合う。その努力がいま求められている。

鎌田 晃二